



総合区民ホールにて

新春いきいきトーク

～夢と希望を実現する未来への挑戦～



あけまして
おめでとう
ございます

江戸川区長

多田正見

活躍する若い力
と国際交流

区長 あけましておめでとうでございます。
ミーゲン・高丸・遠藤 おめでとうでございます。
区長 新たな年を迎え、今日は夢と希望を持って、国際的な視野でご活躍されている、若い方々にお越しいただきました。

ミーゲンさんは、オーストラリアのご出身で江戸川区の方とご結婚され、現在は区内に住まれ、保育園などで英会話を教えていらっしゃるそうです。

ミーゲン オーストラリアで結婚後、15年前に夫とともに江戸川区に転入しました。現在は夫・息子・娘との4人家族で、西一之江に住んでいます。子育てをしながら、江東園や新堀おひさま保育園、英会話サークル、自宅などで、子どもから熟年者の方々に、オーストラリアの文化や習慣を紹介しながら、楽しく学ぶ英会話を教えています。

区長 高丸さんは大学卒業後2年間、青年海外協力隊に参加し、日本語教師として中米のコスタリカに赴任されましたが、どのようなお考えからですか。

高丸 中学生のころから外国の文化や歴史に興味があり、高校生のときに日本語教師という職業があることを知って、日本語教育の勉強ができる大学に入りました。大学卒業後、外国に日本語を教えるに行きたい、外国で生活すれば、日本にいる外国の方々の気持ちがかかるのではないかと、青年海外協力隊に参加しました。コスタリカでは、国立大学の非常勤講師として日本語を教え、地方にある分校にも教えるに行きました。また、大学の日本語コースの運営、一般の方への日本語教室や自由講座の企画・運営も行いました。

区長 遠藤さんは一昨年、姉妹都市のゴスフォード市



江戸川区長 多田正見

奉仕のこころを育み発揮する 社会環境をより大きなものへ

への区民訪問団に参加されましたが、どのようなきっかけからですか。
遠藤 小学生のころから英語に興味があり、中学生のときにALT（外国人英語科指導助手）による授業で、外国の方との会話を体験することができました。生きた英語にふれることがとても楽しくて、英語での生活に興味を持つようになり、ずっと外国に留学してみたいと思っていたのですが、機会に恵まれずじまいでした。高校3年生のときに、ゴスフォード市の皆さんと交流する高校生訪問団の話を聞いて、英語で外国の方々とコミュニケーションを図りたい、外国の文化や生活を体験したいと思って参加しました。

外国の文化と生活習慣の体験

区長 遠藤さんは、ゴスフォード市を訪れどのようなことを感じましたか。
遠藤 ゴスフォード市では、一般家庭へのホームステイや学校体験入学などを体験しました。英語は得意だったのですが、ホームステイ初日は言葉が通じず、相手が話していることもわからぬ状態、なかなかコミュニケーションが取れませんでした。ところが、翌日になると話している意味や気持ちなどが徐々に理解できるようになりました。一緒に生活していくことで、お互いを理解しようとする気持ちが、自然と深まっていったのだと思います。

人々がふれあい 発展するまち

区長 皆さんは、江戸川区のまちなみや環境などについて、どのような印象をお持ちですか。
ミーゲン 私が住んでいる地域は、この10年間に一之江川親水公園ができてとてもきれいなまちになったと喜んでます。また、地域の方たちは皆さんとてもフレンドリーです。天気の良い日などに、新中川の土手や親水公園を散歩していると、多くの人たちに出会い、皆さん声をかけてくれます。

遠藤 区内ですと育ってきましたが、小学6年生のときに、船堀から江戸川四丁目引越しました。近くには古川親水公園があり、休みの日には父に連れて行ってもらうことが楽しみで、よく泳いだり水遊びをしたりしました。そのころは親水公園があることは当たり

り前だと感じ、単なる遊び場だと考えていましたが、大学受験のとき、気晴らしに古川親水公園を散歩したところ、緑豊かな自然にふれ、こんなにも素晴らしい自然が身近にあるということにあらためて感激しました。
高丸 幼いころ江戸川区に引っ越してきましたが、幼稚園のときには西葛西駅が開業して、その後スポーツセンターやスポーツランド、ブルガータン、区球場、陸上競技場など多くの施設ができ、スケートをしたり、泳いだりたくさんさんの思い出があります。また、小学生のころの西葛西駅周辺は、まだすきが残っていて、そこで遊んだことも思い出なのですが、今では駅や商店街ができてとてもきれいになりました。高校生になるときは、友達とサイクリングで葛西臨海公園・海浜公園に行き、こんなに近くで海が見られるのだと、すごく感動したのを覚えています。

区長 発展し変わりゆく江戸川区を見ながら育ってきたのです。
ところで、江戸川区は今後も人口が増えるので、ますます発展していきます。そのためには、道路や公園など都市基盤を整備して、ゆとりある安全なまち、暮らしやすく活力あふれるまちにしていかなければなりません。住環境の改善や災害に備えるための整備など、まちづくりの課題はまだあります。区民の皆さんが住んでいて心地良く充実した毎日が過ごせるように、まちの質を高めていきたいと思っています。

福祉先進区の伝統を 守り活気あふれるまち

高丸 おかげさまで、江戸川区は暮らしやすく住みやすいまちですね。また、子育て支援や福祉がとても充実している、「福祉先進区」と呼ばれていると知りとても安心しています。
遠藤 私も長野県に住んでいる祖父から「江戸川区は福祉がいろいろいい」と言われたことがあります。「福祉先進区」というイメージが全国に広がっていることを実感しました。また、平均年齢が若く、出生率が高いと聞かれています。これらは、子育てしやすい環境が充実しているということですね。

ミーゲン 私立幼稚園の保育料なども、区の補助があつてとても助かります。また、小学校に入学する前の子どもたちの医療費も、区が全額助成してくれらるので、皆さん喜んでます。すばらしいことだと思います。
区長 江戸川区の平均年齢は、23区で一番若く39・47歳です。子どもや若い世代の方が多く、まさに活気や活力があつて賑わいがあります。江戸川区の学校に転動してこられた先生から「江戸川区は賑やかで活気があるから、元気な子どもたちが育つのですね」という話をお聞きしました。また、若いお父さんやお母さんは学校や地域で活動され、お互いの交流からいろいろなことを学ぶことができ、子育てを支援するフィールドが豊かになっていると思います。

ミーゲン 私は日本での子育てでいろいろ不安がありました。しかし、そんなときには近所の子育ての先輩たちや学校の先生が相談に乗ってくれるなど、いろいろな助けをいただきました。とてもうれしかったです。
区長 よく江戸川区は「福祉先進区」と呼ばれていますが、それを支える地域の土壌があります。行政だけではなく「福祉先進区」になることはできません。区民の皆さんと力を合わせた取り組みが必要なのです。たとえば、民生・児童委員や町会・自治会、ボランティアの方々など、様々な制度を浸透させる役割を担っている方がいます。また、介護事業や熟年者障害者施策などは、区と同じ気持ちで、施策の推進に協力してくださる団体がたくさんあります。こういう方たちの協力がなければ、多くの福祉施策は成り立ちません。教育も同じです。総合的な学習の時間など、児童・生徒がいかにいろいろなことを体験し、人間性を高めるために、地域の様々な知恵や技能、経験をお持ちの方々に協力をいただいています。学校だけではなく、地域が支える子育てや教育が大切です。



高丸典子さん

青年海外協力隊に参加（コスタリカに日本語教師として2年間赴任）。中葛西在住。帰国後、外国の方々に日本語を教える区内のボランティアサークルなどの活動に参加。

ライフワークとして日本語 教育に携わっていききたい

ともに支え合う 奉仕の心と地域貢献

ミーゲン 小学校ではボランティアの方たちが運営する遊びの場があります。ここでは、先生やカウンセラーの方たちが、子どもたちをのびのびと遊ばせてくれています。また、地域の方たちによつて、毎日のようにラジオ体操が行われ、子どもたちが元気に参加しています。そして、特別養護老人ホームでは、地域の方たちが洗濯物を片付けたり、掃除をしたり、熟年者の皆さんと楽しくふれあっています。お金のためではなく自分たちのためにやっています。それがボランティアスピリットです。そういう方たちが、私のまわりにはたくさんいらっしゃいます。
区長 昔から日本には「奉仕」という言葉があり美徳といわれていますが、その気持ちを教育の中で育んでいきたいですね。子どもたちが大人になったとき、その「奉仕」の心を、地域貢献やボランティアに、おおいに発揮できる風土・社会環境をつくっていかなくてはなりません。30年以上前、区内の下水道は未整備、道路も不十分、学校も保育園も足りないなど、都市としての環境は整っていませんでした。しかし、江戸川区を未来に誇れるまちにしようと、区民の皆さんと心が一つになり力を合わせ、都市基盤や環境の整備を積極的に進めてきました。ですから、「奉仕」の心は皆さんの中に自然に育まれてきています。これをより大きなものにしていきたいと思っています。

「共育」「協働」の 地域社会を実現

高丸 私も様々なボランティアに参加しているので、お話をあつた「奉仕」とボランティアについて、とても関心があります。昨年おつくりになった長期計画の中でも、主なテーマとして
区長 この計画は基本的なものだけで、計画を実施するには様々な課題もありますから、これからは皆さんと知恵を出し合っていく必要があります。遠藤 私たち若い世代は、国際的な視野を持ちながら、いろいろなことを学んでいかなければならないと思っています。ゴスフォード市の体験は私にとってとても貴重なものでした。海外に自分だけで行くことはなかなかできませんが、こうした機会があると外国にも行きやすいです。また、区内にも国際的な交流ができる仕組みがあるといいですね。こうした取り組みはこの計画の中にあるのですか。
区長 お話のとおりですね。今、江戸川区でも国際交流が盛んで、たくさんの方々が外国の方と交流しています。昨年も外国の高校生が来て、学校同士



ミーゲン・トームスさん (Megan Thoms)

英会話講師。オーストラリア出身。日本名は「関口美顔」。西一之江在住。昭和63年に夫の出身地である江戸川区に転入。夫・息子・娘との4人家族。

外国の文化や習慣の体験は 子どもたちの視野を広げます



遠藤智久さん

ゴスフォード市区民（高校生）訪問団リーダー（平成13年度、第12回野村・立井国際交流基金事業）。江戸川在住。現在早稲田大学政治経済学部政治学科第1学年に在籍中。

将来に無限の可能性を感じ 何をすべきか考えています



区長 さて、わが国にも今、経済や国際的な課題がありますが、皆さんは若さとバイタリティーでこれからの地域や

夢と希望の実現 を目指して

ミーゲン それはいいことです。私もお役に立てることがあればお手伝いしたいですね。今教えている英語が、子どもたちの将来に生かされれば、これからの希望をもってボランティアを続けていきます。

この計画の中で具体的なものとして「青少年の翼」という構想があります。簡単に言えば中学生・高校生をゴスフォード市ばかりではなく、世界のあちこちに行かせていただき、その国の文化や生活を学ぶ機会をつくるというものです。これはやろうとすればすぐにできることです。15年度から始めていきたいと思います。

ミーゲン 外国の文化や習慣、考え方にふれ、体験することで、子どもたちの視野が広がると思います。私もいろいろな国で多くのことを体験して、心にゆとりや余裕が持てるようになりました。また、子どものころから英語にふれ興味を持つことができれば、すばらしい財産になると思います。ですから、様々な学びの場が実現することは、とても素晴らしいことです。ぜひ、私もオーストラリアの文化や習慣を伝えながら英会話を教えるなど、積極的に協力していきたいと思えます。

高丸 青年海外協力隊のおかげで、外国の方々と自然にコミュニケーションをとるようになりました。区内には様々な国の方々がお住まいです。そういう人たちの交流を活かして、行ってみたいと思います。また、コストリカから帰国してからは、外国の方々から日本語を教えている区内のボランティアサークルなどの活動に参加しています。これまでの経験を活かし、ライフワークとして、このような仕事に携わっていききたいと思えます。

遠藤 将来について多くの選択肢があり、何でもできるという無限の可能性を感じています。また、将来、何をすべきなのかをまじめに考えています。高校生訪問団では充実した日々を過ごし、その一日一日が深く思い出に残っています。外国の方々とのふれあいで多くのことを学び、あらためて自分の国を見直し、広い視野で物事を考えられるようになりまし。これからの外国の方々とのコミュニケーションを積極的に図っていきたく思います。そして、国際社会などにおいて、日本を良い方向へ導いていく仕事に携わりたいという希望を持っています。

- 《社会福祉事業に》
- 小岩交通少年団 11万1162円
 - 小岩駅前交通遺児救済街頭募金
 - 匿名6500円
 - 小銭をためたものを母子家庭に近藤三三1万円
 - 福祉の一助に
 - 第21回小岩福祉センターまつり実行委員会 7万3416円
 - 模擬店・展示即売会の収益
 - ラ・シャンソン・ド・江戸川 5万円
 - チャリティコンサート
 - 国井義弘10万円
 - ムジカ
- 《文化振興事業に》
- ファイオーレチャリティ・コンサート 収益の一部
 - 小岩区民館サークルまつり実行委員会 5万円
 - パザール・作品即売の売り上げの一部
 - 高橋充子10万円
 - ハワイアンダンス指導料の一部
 - 敬称略・順不同、有効に使わせていただきます。
 - 秘書室
- ▽ 江戸川区社会福祉協議会
☎(5662)5557

グリーンパレス講習会
ウエートトレーニング

直接会場へ。☎1月11日(土)25日(土)18時30分開始

区内在住または在勤・在学の16歳以上で、運動室の新規登録をする方 ※運動着・室内用運動靴・住所確認できるもの・写真(縦3cm×横2.5cm)2枚を持参。

☎(3652)3166

●医療相談
☎1月8日(水)13時30分～15時 江戸川区医師会館
☎狭心症と心筋梗塞
☎区内在住の方6人(先着順)
☎1月6日(月)9時から
☎電話で、江戸川区医師会
☎(3652)3166

心の悩みや痴ほうなど精神科の健康相談

申込先・会場	日程		時間
	1月	2月	
江戸川保健所 ☎(5661)2467	8日(水) 21日(火)	5日(水) 4日(火)	9時30分から 13時30分
小岩保健センター ☎(3658)3171	9日(木) 23日(木)	6日(木) 20日(木)	13時30分
葛西保健相談所 ☎(3688)0154	14日(火)	18日(火) 25日(火)	13時45分
清新町保健相談所 ☎(3878)1221	27日(月) 15日(水)	3日(月) 10日(月)	13時30分
小松川保健相談所 ☎(3683)5531	15日(水)	5日(水) 26日(水)	14時から 9時30分
なぎさ保健相談所 ☎(5675)2515	8日(水) 23日(木)	12日(水) 27日(木)	13時30分
東部保健相談所 ☎(3678)6441	9日(木) 30日(木)	13日(木)	13時30分
鹿骨保健相談所 ☎(3678)8711	29日(水) 10日(金)	27日(木) —	14時から

無料 凡例 日時(日程) 場所 内容 申込 申し込み 問い合わせ

神保健全般について、専門医が相談に応じます。☎最寄りの会場へ電話で

休日急病当番医

▷診療時間は、午前9時から午後5時までです。
▷休日診療は、急病のみ受け付けます。往診は行いません。
▷外科は救急指定病院(「平成14・15年度くらしの便利帳」126頁参照)をご利用ください。
▷当番医(変更になる場合もあります)、救急指定病院の案内は下記のところで行っていきます。聴覚に障害のある方はファクシミリをご利用ください。
・テレホンセンター ☎(3651)5270 } =9時～17時
FAX(3654)4902
・東京消防庁テレホンサービス ☎(3212)2323 =24時間
・東京都保健医療情報センター ☎(5272)0303 } =24時間
FAX(5285)8080

1月2日

内・小児科	久田医院	平井1-27-7	☎(3681)0081
	佐藤医院	中葛西1-4-16	☎(3688)7460
	大原診療所	西小岩1-13-19	☎(3657)6241
	岩井整形外科病院	南小岩8-17-2	☎(5694)6211
	深田医院	東小岩6-19-5	☎(3657)6051
	伊谷医院	鹿骨5-11-1	☎(3679)3992
内	同愛会病院	松島1-42-21	☎(3654)3311
小	みやのこどもクリニック	南葛西2-18-27	☎(3869)4133
眼	あいす眼科クリニック	船堀3-7-22	☎(5676)4113
耳鼻	梅澤医院	松江2-1-20	☎(3656)3387

1月3日

内・小児科	鈴木医院	松江2-32-1	☎(3651)5258
	大木クリニック	西小岩1-28-18-102	☎(5693)0600
	竹中医院	南小岩2-13-13	☎(3673)0516
	西村病院	平井3-25-17	☎(3638)2301
内	島医院	船堀3-14-3	☎(3680)7635
	三浦内科医院	南小岩7-26-15	☎(5668)3641
	菊地外科胃腸科	鹿骨3-20-3	☎(3679)9799
小	麻生小児科医院	西葛西6-9-12	☎(5659)5220
眼	あいす眼科クリニック	船堀3-7-22	☎(5676)4113
耳鼻	耳鼻咽喉科鈴木医院	篠崎町4-3-5	☎(3676)1150

1月4日

内・小児科	普川内科小児科医院	北小岩2-9-12	☎(3671)0030
	南小岩クリニック	南小岩7-5-18	☎(3657)2982
	田中医院	平井6-30-1	☎(3612)3352
	矢島クリニック	松島3-29-6	☎(3651)2983
内	浅岡医院	船堀3-10-7	☎(5696)3363
	おはら胃腸クリニック	東葛西6-2-13	☎(5659)2155
	片倉クリニック	東小岩5-19-12	☎(3658)0221
	瑞江脳神経外科医院	南篠崎町1-19-10	☎(3670)2112
眼	あいす眼科クリニック	船堀3-7-22	☎(5676)4113
耳鼻	南耳鼻咽喉科医院	中葛西3-34-6	☎(3688)0937

1月5日

内・小児科	波多医院	平井1-10-12	☎(3681)0755
	沢医院	中葛西1-31-53	☎(3680)8765
	長山医院	西小岩3-21-11	☎(3657)8789
	養命閣医院	南小岩6-18-5	☎(3673)5333
	玉城医院	東小岩6-1-3	☎(3657)1011
内	池田医院	篠崎町4-32-15	☎(3670)9211
小	新小岩診療所	松島4-27-2	☎(3651)2944
小	真鍋小児科	南葛西6-12-7	☎(3869)1525
眼	葛西眼科医院	西葛西6-10-13	☎(3687)7710
耳鼻	浅井耳鼻咽喉科医院	東瑞江1-27-5	☎(3698)8741

休日歯科応急診療

1月2日・3日
4日・5日

▷あらかじめ休日専用電話(3672)8215で申し込みの後、受診してください。
▷診療時間は、午前9時から午後5時までです。(受付時間は、午後4時30分まで)

江戸川区歯科医師会館内

年末年始 休日急病診療所開設

小児科を中心とした診療を行います。
期間 1月4日(土)まで
時間 9時～17時
診療科目 小児科・内科
間・場所 江戸川区医師会館 ☎(3655)5151
=開設時間内のみ

夜間・深夜 急病診療

時間 21時～翌朝6時
診療科目 内科・小児科
間・場所 江戸川区医師会館 ☎(3651)5270
*健康保険証・医療証を持参してください。

江戸川区医師会館 (中央4～24～14)

休日応急当番接骨院

▷施術時間は、午前9時から午後5時までです。

1月	町田接骨院	本一色3-35-2	☎(3653)6357
2日	沖田接骨院	中葛西4-1-23	☎(3869)6680
1月	鈴木接骨院	大杉5-1-19	☎(5607)4183
3日	桜井接骨院	南葛西3-14-13	☎(3689)9671
1月	中央接骨院	中央2-17-24	☎(3655)1351
5日	星谷接骨院	西葛西7-23-1	☎(3869)0875